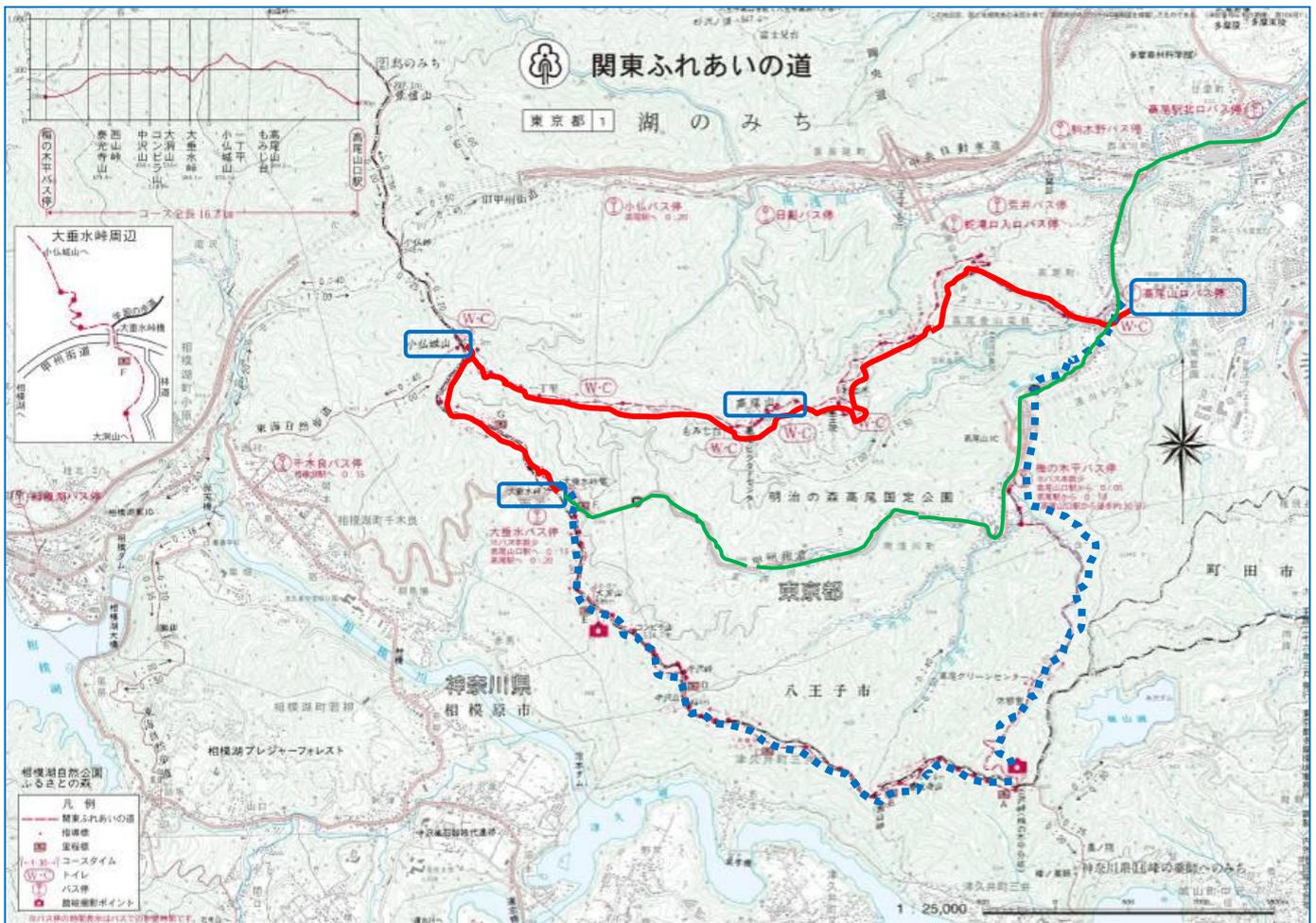


【湖の道】 全長16,2km その-2:今回 —— その-1:前回4/25(土) バス ——



【標高】 大垂水峠：386m 小仏城山：670m 高尾山：599m 高尾山口駅：190m

【八王子駅】 改札口でお迎え高橋L、中村&栗田班長 バス乗り場5番 始発「相模湖行き」甲州街道を走る。



バス全員座れました

【大垂水峠】 前回はこの橋を渡り左へ 今回は道路の右階段道を登り、少しゆとりのあるところで、高橋Lコース説明と中村班長と栗田班長を紹介の上、班別指名を読み上げ、人員点呼確認し急坂を上る。



城山まで1, 6 kmの標識 坂道を登り、平坦地で11:15最初の給水タイムを取る。



可憐な正に開花前の花にお迎えされ、針葉樹林の尾根道を楽しん歩きと思いきや、今度は広葉樹林の急坂を登ります。写真は上から撮っており急坂に見えませんが登りできつく、階段傍の小道を小幅で登ります。↓



【小仏城山】到着11:53 4,000歩 関東ふれあい看板と茶屋があり、大勢の人がいたが席確保昼食。



12:30まで 茶店缶ビールもありますが目です！



隣の影信山と間にある峠が甲州街道の関所がおかれた次回通る「小仏峠」。戦国時代以前に小規模な山城で有ったことに由来するようです。2軒ある茶屋で「城山茶屋」は神奈川県と「晴美茶屋」は東京都。流石東京都の山観光奥座敷です。東海道自然歩道、奥高尾縦走路、関東ふれあいの道に指定されており、トレーナーコースでもあるようです。東京都と神奈川県境にある茶屋で、歩く、走る、沢山の人が集まる眺めの良い山です。P 3

大樹の木陰で美味しく戴きました。こちらは「おでん」の旗印を背に、手にしておられるのはリンゴですよ！



【集合写真】

1班 11名

中央天狗彫刻の前に班長さん指定席



2班 12名 班長さん中央配慮しましたが、天狗彫刻を気にしてしゃがませ申し訳ありませんでした



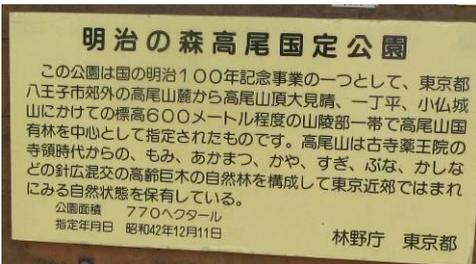
ここから春「一丁平」の桜を眺めた写真をHPから引用させていただきましたので参考までに、花見に来て下さい。

茶屋には「きのこ汁」昔懐かしい「ラムネ」もありました。食材や飲み物をどうして運ぶのかと思いきやNTT中継電波塔もあり、管理用車道がありました。

【一丁平園地展望台】 12：50 富士山がかすかに見え望遠で撮りましたが写真では無理でした。



【明治の森高尾国定公園】に入ってきました、「もみじ谷」を経て今日の仕上げ「高尾山」に向かいます。看板に書いてあるように針葉樹広葉樹混交の高齢巨木の自然林です。下り楽ちんですがステッキ使用！



東京都の自然奥座敷です。



「高尾山」への案内地図が詳しく掲示されていました。ビジターセンター経由で登ります。



一休みしてしばらく行くと、【もみじ台】ここにも茶屋がありました。高尾山まで0, 2 kmの看板です。ここはやはり秋の紅葉時節でしょう！高尾ビジターセンターを通り高尾山頂に向かう。 13：32

【高尾山】 599m山頂到着 13:38 9,000歩

大山の向うに富士山が薄っすら見えました。人が多く、石段や脇石に腰かけ約20分の休憩後集合写真 (P1巻頭) を撮り薬王院経由の1号路で下山。 勿論ケーブルの乗る人は誰もおりません!



【薬王院】 744年聖武天皇の勅命により東国諸国の祈願寺として、行基菩薩により開山されたと伝えられています。その際、本尊として薬師如来が安置されたことから薬王院と称するようです。永和年間(1375~1379)に京都の醍醐寺から俊源大徳が入り、飯縄権現を守護神として奉ったことから、飯縄信仰の霊山であるとともに修験道の道場として繁栄することになる。



師如来が安置されたことから薬王院と称するようです。永和年間(1375~1379)に京都の醍醐寺から俊源大徳が入り、飯縄権現を守護神として奉ったことから、飯縄信仰の霊山であるとともに修験道の道場として繁栄することになる。

今日は奥の院から参拝して本殿へ下る。↑ (逆コース参拝)

本社(権現堂) [編集]

- 本尊: 飯縄権現

薬王院の中心となる本所で、飯縄権現を祀る社殿(神社)である。現在の社殿は1729年(享保14年)に本殿が建立され、1753年(宝暦3年)に幣殿と拝殿が建立された。のち1805年(文化2年)・1965年(昭和40年)・1998年(平成10年)に大改修を行なっている。江戸時代後期の代表的な神社建築で1952年(昭27年)に東京都指定有形文化財に指定されている。入母屋造の本殿と拝殿を幣殿で繋いだ権現造である。社殿全体に華麗で極彩色の装飾がなされていることが特徴である。社殿前方には鳥居があり、神社であることが分かる。寺院の中にある神社という形態は神仏分離以前の神社の姿の一つの典型例といえるだろう。本尊の飯縄大権現立像は異形の仏として有名。



まさしく豪華絢爛な神社です。ここから鳥居をくぐり石段を降りて 大本堂にお参り



明治初期神仏分離条令後で、神寺合体で残っている貴重な場所です。

大本堂 [編集]

- 開山本尊: 薬師如来
- 中興本尊: 飯縄権現

薬王院の中心となる本堂で、薬師如来と飯縄権現を祀る。現在の堂宇は1901年(明治34年)に建立されたものである。彩色は施されていないが、周刻で装飾されている。入母屋造である。堂内には護摩壇がある。



1号路(下図赤線)女坂を下る。子供や外人も多い。右谷側に杉の古木御神木、反対崖側に杉苗寄付札がズラリ



自然創作造形美根っこを見ながら、石畳の歩道は歩き易い。イナモリソウ

シャガ(中国原産)



↑何枚も撮りましたがカメラ花マークを押すつもりがフラッシュを押していたため、色が出ていません！シャガはOKです。(花の名はメモしておきました)

高尾山口駅到着 15:20 高橋Lクールダウンと解散挨拶。アフター希望者14名は前回同様八王子駅「サイゼリア」に行きました。



【アフター in サイゼリア】16:00~18:00 今回は学校が登校日の為か、学生が少なく割と空いていました。熟女4人組とも隣席でした。お店の人も顔なじみでしょうか、「カメラシャッター押してあげましょうか！」のサービスでした。高橋Lの「カンパ〜イ！」でスタート。歩いた御褒美に生ビールの美味しいこと・・・！だからウォーキングは止められない・・・？



編集後記：今回は神奈川県と東京都の境界「小仏城山」から東京の山銀座「高尾山」への山歩き。好天続きで暑いかと心配していたが、樹林歩きは日陰で尾根風もあり、快適でした。山登りはきついが、頂上景色を見ながらの達成感と、次には必ず下りがあると思えば耐えられます。今回高尾山は針葉樹、広葉樹林古木と山草花が豊富で、自然を楽しみながら最高でした。次回は6/14(日)東京NO.2「鳥のみち」、神谷Lで高尾駅からバスで「陣馬高原下」まで行き、和田峠・陣馬山・明王峠・堂所山・影信山・小仏の尾根歩きです。鳥のように飛んで行ければよいのですが・・・？御久し振りの高橋L案内役ご苦労様でした。いつものポケ防止用の日記帳「メモと写真」です。失礼な記述や誤記があるかもしれませんが悪しからずお許しの程。説明文はHP他から引用しました。